

令和4年度 特定施設入居者生活介護 介護付有料老人ホーム みなみいせ 事業計画

1、法人基本理念

「のんびり」 「一緒に」 「楽しみながら」

2、基本方針

1. 施設運営全般に法令遵守を原則とする。
2. 入居者・家族共と良好な関係を築き、「暮らしやすい」介護の提供を目指す。
3. 個々の「人間力」を尊重し、更に人間力に磨きがかかるような雰囲気をつくり、更には職員同士が連携・協働し、「働きやすい職場環境」を目指す。
4. 地域・ご家族等と積極的に関わり、開かれた施設を目指す。

3、援助方針

1. ケアプランに基づいて「個別ケア」と「自立支援」の観点を重視し、お一人おひとりが「その人らしい生活」を送っていただけるようを支援する。
2. 入居者様には人生の先輩に対する敬意を持ち、個々の尊厳を大切に支援する。
3. 入居者様やご家族様の声を聞き、より過ごしやすい環境を整えるよう努める。

4、令和4年度の重点目標

① 職員のスキルアップ（ボトムアップ）

不適切ケアの撲滅を目標として掲げて、「不適切」とは「具体的にどんなことか」ということに着眼していったが、「良かった面」「良い声掛け」に着眼できるような体制を整えることに注視し、職員の接遇、声掛けの仕方の向上（ボトムアップ）を図っていく。

② 業務改善について

・ICT・IOT を有効に活用していく土壌を築いてきたので、現在導入しているものを有効活用し、更には、業務全体に関して大きな改革を起こせるように計画性を持って取り組んでいき、「働きやすく、将来への継続性が見える」施設の仕組みづくりの土台作りの年度にしていく。

③ ケアプランの適正化

・計画作成担当者を中心に、ケアコラボの「1 デイシート」を活用させながら、遅延することなくケアプランを作成できる環境の整備。

5、 支援内容

1. <介護>

- ・自立支援に基づいたケアプラン支援を原則とし、介護計画は身体状態変化時や介護方法見直し時に適宜ケース会議及び職員会議にかけて、職員全体で共通認識した上で行っていく。また、支援提供時には「ケアコラボの1デিশート」を適宜変更し、そのケア方針について共有していく。

2. <看護>

- ・看護師を中心に、医師は勿論のこと介護支援専門員や生活相談員・介護職・機能訓練士が連携し健康管理を行っていく。

3. <機能訓練>

- ・機能訓練士を中心に、医師は勿論のこと介護支援専門員や生活相談員・介護職・看護師が連携し機能訓練を行っていく。

4. <栄養管理>

- ・栄養士と給食委員会が連携し、必要に応じて食事形態や摂取していただきやすい食事の提供を目指し、看護・介護・機能訓練と連携を取りながら必要な栄養を取っていただけるよう創意工夫していく。

6、 防災計画

- ・年2回の防災訓練の実施（うち1回は夜間訓練）
- ・東南海トラフ地震に備えた訓練や備蓄食等の拡充・管理
- ・委員会メンバーの強化を図り、みなし経過期間中に一通りの「災害BCP」の完成を目指す。

7、 委員会・職員研修 等について

(1) 各種委員会

1. 虐待・身体拘束禁止委員会

- ・身体拘束にあたる事案が発生していないかを定期的に検証
- ・3原則に該当する案件が出た場合の適切な対応（同意書・経過記録の作成・委員会での検討）
- ・定期的な研修を実施し、施設内職員への身体拘束禁止に関する知識・対応を共有
- ・「虐待」と「不適切介護」との関連性の共通認識を持ち、不適切介護の撲滅を目指した活動

2. 感染症対策委員会

- ・コロナ感染を含む感染症に関するマニュアル・実際の現場掲示用の手順書の作成
- ・発生時対策として、物資の確認・準備。職員への物資保管場所の情報共有を図り、有事に備える
- ・定期的な研修を適宜実施
- ・主治医・医療機関・行政との連携

3. 給食委員会

- ・給食会議の実施・記録
- ・メニューに関する魚国への変更提案
- ・食べ物イベント等（誕生日食・手作りおやつ含む）を栄養士等と共同して実施

4. 業務改善委員会

- ・現行の ICT・IOT の有効利用についての調査・職員への共有
- ・各業務（シフト）についての見直しを行い、その業務の必要性を含め検討し、廃止すべき業務や代替え業務の検討。それに伴う必要なツールの選定。

5. BCP 策定委員会

- ・自然災害 BCP の作成
- ・地域との連携を深め、地域との合同防災訓練についての計画・実施
- ・設備・備品管理
- ・感染症 BCP の整備

名称	メンバー	委員会等の 開催	研修	訓練
虐待・身体拘束禁止 委員会	施設長(濱口) 相談員(奥村昌) 計画作成(田島) 看護師(夏目) 大野純平	5月 8月 11月 2月	6月 12月	
感染対策委員会	看護師(夏目) 中村昌代	5月 9月	10月	
給食委員会	脇海道由美 森本一義	毎月 (給食会議)		
業務改善委員会	奥村房代 中山孝子 池田真知子 脇正勝	6月 (適宜) ※通常はケアコロ ポにて情報共有	適宜	
BCP 策定委員会	施設長 相談員 中山孝子	毎月	8月 2月	9月 2月

(3) 職員研修

- ・施設内研修を毎月実施（研修計画表参照）
- ・お茶の水ケアサービスのオンライン研修を有効に活用し、業務時間内に動画を見てもらい、アンケートや報告書式を用いて実施記録を残していく

令和4年度 介護付有料老人ホームみなみいせ 研修計画

月	研修テーマ	講師
4	法定研修・委員会並びに事業計画に関して	施設長
5	不適切なケアに関して	虐待防止委員会委員
6	身体拘束禁止に関する研修	身体拘束委員会
7	夜間ぐっすりケアについて	業務改善委員会
8	防災（火災について）＜夜間訓練含む＞	防火管理者
9	業務改善について	業務改善委員会
10	感染症について（コロナ対策含む）	感染対策委員会
11	認知症についての理解	虐待防止委員会
12	身体拘束禁止に関する研修	身体拘束委員会
1	メンタルケアについて	施設長
2	東南海トラフ地震に対するBCPについて	BCP策定委委員会
3	介護報酬改定に伴うサービス提供について	施設長